

『こんき・のんき・げんき』

施設長 関根 隆幸

子どもにとっては、楽しかった夏休みが、職員にとっては、とっても長くて忙しかった夏休みが終わりました。元気よく登校する後姿を見てほっとしている今日この頃です。

夏休み期間中の行事に卒園した子が来てくれました。彼女は、在園中、思うようにいかなければ職員の所為、悪態をつく、わがまま、身勝手、ルール無視など職員の手を煩わしてばかりでした。経験の浅い職員は、ほとほと参っていました。でも時間が経てば人は変わるもの、「ありがとうございます」と素直に言えるようになっていました。人への感謝のことが自然にできていました。

在園中の行動は、今から考えれば、受け止めてくれる大人だから、守ってくれる大人と思えたからこそ出せた行動だろうと思える。

児童養護とは分野が違うが、障害児福祉の先達、近藤益雄が「こんき、のんき、げんき」と言っていました。福祉の仕事の神髄の言葉です。精神的にきついときは、この言葉を思い出していただきたいと思います。



ソフトボール大会

8月22日に埼玉県児童養護施設ソフトボール大会に、はなこみちからBブロック・Cブロックの2チーム参加させて頂きました。練習は、児童のほとんどが参加してくれ、職員と子どもと一緒に汗を流し、活気のある練習であったように感じます。また、年齢が上がってきたことで、プレーからも子どもの成長を感じられ、子どもの新たな姿を発見する機会となりました。

子ども達は、「優勝」を目標に掲げ、結果は残念でしたが、Bチームは、子どもの力で準優勝する事が出来、Cチームも、元気に練習の成果を発揮できていたと思います。また、大会当日には退所した児童も応援に来てくれて、はなこみちが1つにまとまったように感じ、嬉しく思いました。

(木部)

こどもまつり

7月19日に、今年もはなこみちの子ども祭りが開催されました。昨年よりもミニゲームや飲食物のコーナーを増やし、看板も新設しました。より華やかなお祭りになるよう工夫をして準備に取り組んだのですが…当日は、台風接近に伴って外は大荒れの天気。仕方なく、室内で出来る様に配置をし直してとバタバタの準備になってしまいました。子ども達がこれで喜んでくれるか心配でしたが、我々職員が思っていた以上に楽しんでくれていたようで、我先にかき氷の列に並び、クイズなどのゲームで商品をゲットして喜んでくれたのが印象的でした。

この春に施設を卒園した子などもこの日は訪れてくれ、

久しぶりに元気な姿を見せてくれたので嬉しかったです。

今年は天候もあり地域住民の方の参加は少なめでしたが、来年以降も地域の方も楽しんでもらえるような行事にできれば…と思いました。

(塚越)





幼児*おかあさんといっしょ



8月16日 さいたまスーパーアリーナ

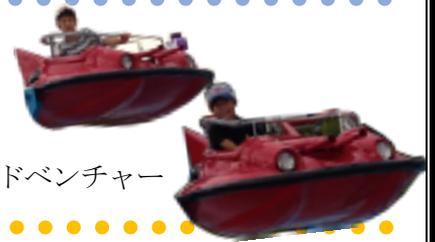
Yちゃんが体調不良の為不参加となってしまう、残念でした。会場までの長い道のりにも関わらず、こどもたちは終始和やかに過ごしていました。トイレが怖いと言ってなかなか入ることができなかったRちゃんも、レストランでは入ることが出来ました。みんな会場でも騒ぐことなく楽しそうに参加していました。(真田)

おかあさんといっしょを見に埼玉アリーナへ行きました。幼児3名、職員2名ということで、子どもひとりひとりに目を向けることが出来ました。ステージからは少し離れていましたが、キャラクターに手を振り頑張って呼ぶ姿がとても可愛らしかったです。キャラクター風船を買うこともでき喜んでくれてよかったです。(金井)



小学生*夏旅行

7月29・30日 那須ハイランドパーク・フォレストアドベンチャー



那須ハイランドパークで楽しかったこともあり、小6Hちゃんが小1Mちゃんを気遣う場面が多くみられました。宿泊先では、小6Mちゃんがこまめに動き気をきかせ、みんなにお茶を入れたり布団を敷いたり、それぞれ協力して過ごしました。お互い気を遣いながら思い切り羽を伸ばし楽しい旅行となったのではないのでしょうか。(根岸)

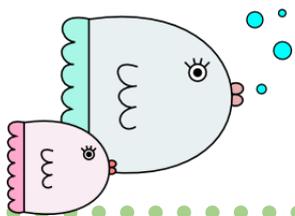
初めての子ども達との旅行だったので不安や緊張もありましたが、とても楽しい時間を過ごせました。普段関わることの少ないユニットの子どもたちと一緒に行動することが多かったので、今まで知らない一面を見ることが出来ました。大きなけがや事故もなく行け、子どもたちにとっても、楽しい夏の思い出となりました。(岡田)

今年の夏旅行は那須ハイランドパークとフォレストアドベンチャーへ行きました。

那須ハイランドパークではジェットコースターに子どもたちと一緒に乗り、声も出ないくらい怖かったです。フォレストアドベンチャーでは、子どもたちに急がされながらも、ケガなく楽しんでいました。(栗原)

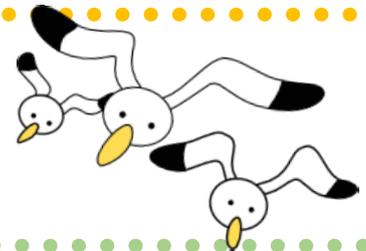
一泊二日の那須旅行に参加しました。ひとつ心残りの事が、着いた矢先に小6Fちゃんが体調を崩してしまい2日間遊べなかったことです。しかしMちゃんが飲み物を買ってあげたり、一緒に行った子も心配してくれ、改めて子どもたちの優しさを感じることができました。子どもの体調管理は気を付けていきたいです。(玉井)

フォレストアドベンチャーに到着すると、想像以上にハードなアスレチックを目の前に立ち尽くしてしまいましたが、安全ベルトを握りしめ立ち向かいました。子ども2人職員1人のチームで互いを励まし、サポートしあって乗り越えることで仲間の存在の大切さ、心強さを感じると共に、信頼関係の向上に繋がりました。それぞれが今回の体験により自信をつけ、自己肯定感が強化されたように感じます。(古河)



中高生*夏旅行

8月11日 横浜八景島シーパラダイス



中高生旅行は八景島シーパラダイスへ。子どもたちは出発前から楽しそうな様子。休憩時もトラブルなく過ごし、現地での自由行動もしっかりルールを守って楽しんでいる姿に自然と笑顔がこぼれました。最後の最後で集合時間に遅れた子がいましたが、皆文句も言わず心配してくれ、無事楽しんで帰って来ることができました。(粕谷)

女の子たちはお互いに服や靴を交換したようでおしゃれを楽しんでいました。しかし、途中ヒールを履いて足が痛くなった子が文句を言っており、TPOに合わせた服装でくるように声掛けしました。私はSちゃんIちゃんと行動を共にし、各々乗りたいものを言い、意見を尊重している姿が見られました。(岡崎)



ぷちトマト(男子小規模)

リーダー ・ 小久保 良

今年の夏休みの旅行は、中高生が八景島シーパラダイス、小学生は那須ハイランドパークとフォレストアドベンチャーと言うアスレチックを体験しに行きました。どちらも楽しかったようで、夏のいい思い出になりました。

もう一つの夏のイベントが、施設対抗のソフトボール大会。ソフトボール大会は自由参加なのですが、ぷちとまとの児童は8人中8人が参加希望(1人はマネージャー)とやる気満々。夏休みに、35℃を超える猛暑の中、小学校などで練習をし、優勝を目指しました。そして結果は小学生チームが1回戦敗退。中高生チームが準優勝でした。当日、残念ながら1名参加出来ませんでしたが、子どもたちから「楽しかった。来年もまたやりたい。」と言う声を聞けたので、子どもにとっても、私にとってもいい経験になりました。

そしてイベントではないけれど、忘れてはいけないのが夏休みの宿題です。言われなくても自分でやる子、言われて渋々やる子、言われてもやらずに最後に焦る子…。いろいろいましたが何とか学校が始まる前にみんな終わらせることが出来ました。

9月からまた元気いっぱい学校へ通ってほしいです。

かぶら(女子小規模)

保育士 ・ 中村 紗綾

かぶらでは夏休み、子ども達のリクエストで、頂いた大玉スイカを贅沢にも8等分し、ベランダで『スイカパーティー』と称し、頬張る喜びを堪能しました。大胆にかじりつく子、「志村食い!」と言いながら志村けんの様に早食いする子、種飛ばし競争をする子、器用に形を作りながら食べる子と、様々に楽しみながら、「贅沢だね!」と満足感に満ちた笑顔がありました。1つの事をみんなで分かち合っている事で、充実感を各々実感できた一瞬であったようで、こちらとしても非常に微笑ましい姿でありました。また、夏休みという事で、終日ユニットでも生活を共にしている中、職員の動きをみて、自然と「お手伝いするー!」と子ども達から声を掛けてくれ、皆で洗濯物を畳んでくれたり、雑巾がけから遊びを展開し、雑巾がけ競争を楽しんだり、いつもとは違う、協調性のある子どもたちの姿を見る事も出来ました。各々の課題や活動に一生懸命取り組む中、ユニット内での工夫や遊びを大人からの発信だけではなく子どもからも与えられ、展開し、充実した時間を共有する事も、充実した夏休みの過ごし方である事を感じる事が出来たのではないのでしょうか。

そらまめ(男子ユニット)

リーダー ・ 小森 大輔

この夏はユニット皆で植えた畑のトマトやキュウリが豊作でした。今年は1人ひとり自分の選んだ野菜があり、おやつや夕食に登場する機会があると嬉しそうに自分達の作った野菜を自慢していました。野菜が苦手な子も自分が作った野菜だと『美味しい。食べられる』と笑顔でモリモリ食べる事が出来、苦手も克服出来た様です。

また、小学生を中心にカブトムシやクワガタ虫を飼育しました。始めは怖がり触れなかった子も今では手に乗せて遊んだり虫相撲をしたりしています。中高生は部活やバイト、夏季講習と毎日大変そうでしたが、何とか忙しい夏も乗り越えられたと言う様子です。

二学期になるとどの年代も運動会や文化祭、遠足など行事が満載です。幼稚園から高校生までが生活しているユニットでは、これから応援も弁当作りも毎週大変になりますが、まずは9月から元気いっぱい学校へ通えるように職員も全力でガンバります!

もろこし(女子ユニット)

主任 ・ 中村 佑也

暑さや和らぐと共に夏休みも終わります。子どもにとって1年の中で一番長い夏休み、大人にとって一番忙しい夏休み。気づくと8月後半で慌ただしく月日が過ぎていきました。あつという間の夏でしたが子どもは休むことなく成長し続けています。習い事・部活・宿題と、日々頑張っていた子ども達。その中で問題もありました。良いこと・悪いこと色々な事を経験し成長するのが子どもだと思えます。そんな子ども達と一つ一つ寄り添いながら生活をし、時にはぶつかり合う事もあり、そんな事を繰り返し、共に成長しながら子どもと共に成長し、自立を願って行きたいと思っています。夏休みが終わると1年の折り返し地点になると言われています。今年度の残り半分、進学・家庭引取り等ある児童がいます。子どもにとって何が最善か、何が一番良いのかを職員皆で悩み子どもの安定した生活と成長を願って行きたいと思っています。

行事予定(9月・10月・11月)

【9月】

1日	幼稚園始業式
3日	運営会議
4日	施設長会議
6日	消火避難訓練
	中学校文化発表会
8・9日	基幹的職員養成 研修
10日	実務者検討会議
11日	埼児研
16日	要対協
16・17日	第3者評価訪問 調査
17日	職員会議
	小1 親子給食
19日	書記会
20日	中学校体育祭
24日	リーダー会議
25日	衛生推進者研修
26日	派遣研修オリエン テーション
27～29日	SBI研修
29・30日	CSP研修

【10月】

1日	関ブロ研修
	運営会議
4日	消火避難訓練
	幼稚園運動会
7日	CSP研修
8日	実務者検討会議
11日	小学校運動会
15日	職員会議
16日～	中学校中間考査
21日	要対協
22日	リーダー会議
27日	埼児協テーマ別 研修
28～30日	全国施設長研究 集会
29日	こどもの虐待防止 講演会

【11月】

1日	消火避難訓練
3日	スリーダーマーチ
5日	運営会議
18日	要対協
18～21日	虹情報指導者研修
19日	職員会議
26日	リーダー会議



報恩感謝 善意の寄付

株式会社チュチュアンナ 様
 深谷地区交通安全推進事業所協会 様
 株式会社 NHK エデュケーショナル 様
 セカンドハーベスト・ジャパン 様
 サンスマイル 様
 マルハン深谷店 様

(順不同)

いつも温かいご支援ありがとうございます。

あなたも活動しませんか？

ボランティアサークル 花小路 会員募集

はなこみちを支援するボランティアグループです。

本格的に活動するため、会員を募集しています。

活動内容

- ① 遊びボランティア
- ② 学習支援ボランティア
- ③ お掃除・お洗濯ボランティア
- ④ 短期里親ボランティア
- ⑤ 農園支援ボランティア
- ⑥ その他

あんしん市民相談支援センター

これは、社会福祉法人の社会貢献事業として、施設独自の活動です。

相談者は、CSW(コミュニティー・ソーシャル・ワーカー)と称し、社会貢献活動支援員として、子育て、老人福祉、相続などの種々の困りごと相談に対応します。相談員は、各種相談ごとに精通した行政経験者である行政書士が問題解決の糸口を無料でアドバイスします。

(相談は、事前に電話連絡をお願いします。 574-3146)

～編集後記～

連日の猛暑に、今年はセミたちも夏バテ気味か控えめに鳴いていましたが、暑さも落ち着きだしたこの頃は、ここぞとばかりに溜まっていた力を振り絞るかのように大合唱しています。

こどもたちは太陽を味方に、照りつける日差しの中かけまわり、こんがり焼けた肌が一段と逞しく感じます。夏休みはもりだくさんの行事が計画されました。大量の宿題にも四苦八苦し職員の手を借りながらなんとか仕上げ、あっという間に始業式となりました。

9月以降もたくさんの事業を計画しています。様々な経験を通して、楽しむことはもちろんのこと、こどもたちの成長した姿がひとつでも多く見られることを期待しています。

(広報係: 谷口)